

資料②

補足資料

基礎調査結果から見た
紀の川市の特徴
(市の強みと弱み)

令和8年1月

分野(1)人口データから見た市の強みと弱み

グラフの詳細は基礎調査結果報告書の該当ページをご覧ください。

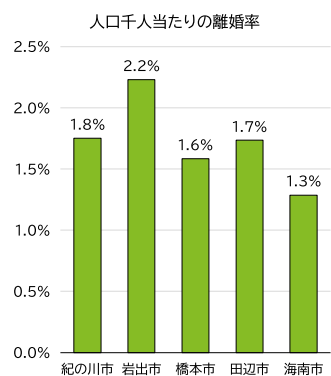
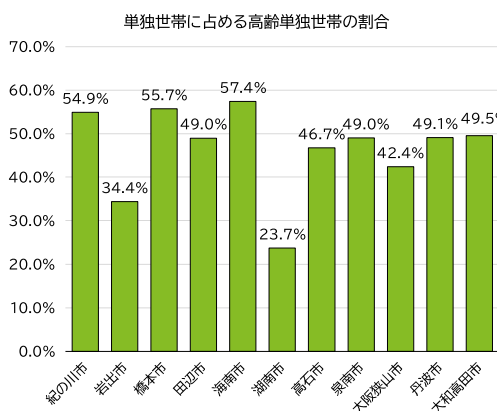
弱み Weaknesses

基礎調査報告書p.27、28

- 単独世帯に占める高齢単独世帯の割合は、海南市、橋本市に次いで3番目に高い。これは、近隣団体の中では岩出市に次いで離婚率が高いことや高齢化によるものと考えられる。



- 転入超過数(転入者数から転出者数を差し引いた結果の数)は、**2023年時点**では比較対象団体と比べて**1番多い**。これは、住宅取得奨励金制度など移住者への支援やポータルサイトによる情報発信等の取組の効果と考えられる。
- しかし、2024年時点では、大阪狭山市、岩出市、海南市に次いで**4番目**となっており、これまでのように「強み」として位置づけることは難しくなっている。



出典: 国勢調査(2020年)

出典: 和歌山県統計年鑑(2023年)

参考

基礎調査報告書p.24

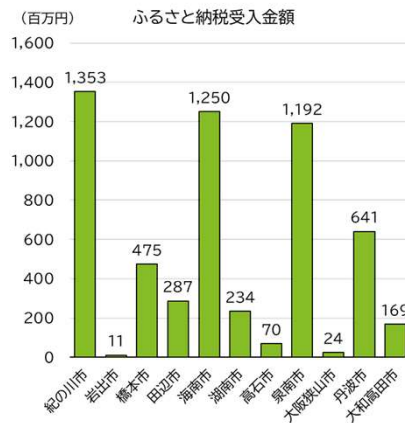
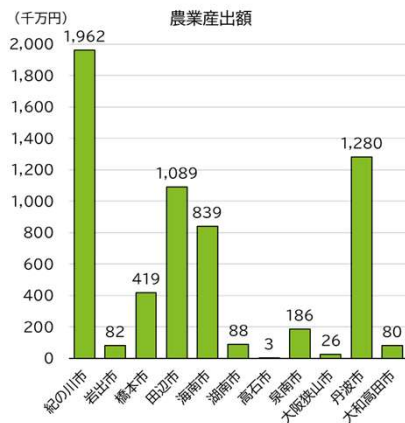
分野(2) 産業・経済 データから見た市の強みと弱み

グラフの詳細は基礎調査結果報告書の該当ページをご覧ください。

強み Strengths

基礎調査報告書p.39、42

- **農業産出額**は、比較対象団体と比べて**1番多い**。これは、フルーツのブランド化や農業用機械・施設の整備費用補助等の取組の効果と考えられる。
- **ふるさと納税受入金額**は、比較対象団体と比べて**1番多い**。これは、県内外へのプロモーションやリピーター獲得のため返礼品の質向上等の取組の効果と考えられる。



- **65歳以上就業者割合**は、比較対象団体と比べて**1番高い**。これは、主要産業である農業従事者の高齢化・担い手不足等が考えられる。

弱み Weaknesses

基礎調査報告書p.35

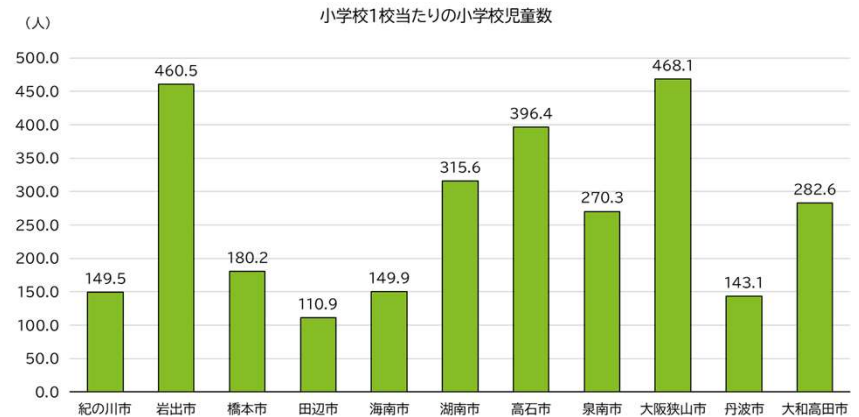
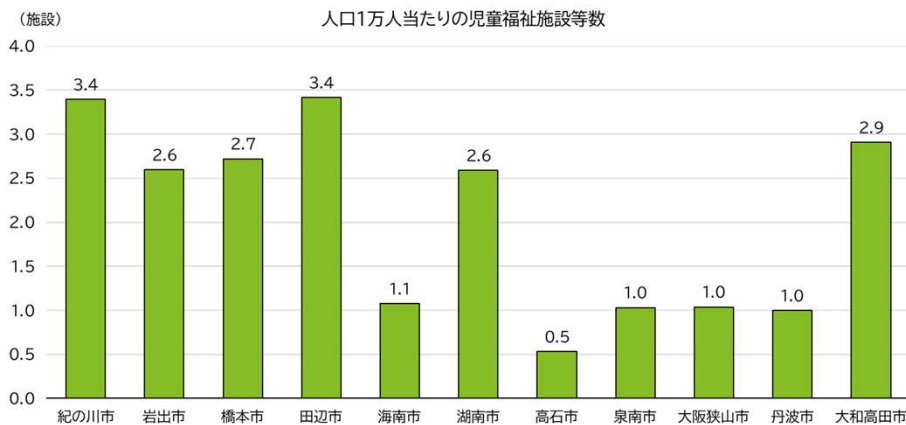
分野(3)子育て・教育 データから見た市の強みと弱み

グラフの詳細は基礎調査結果報告書の該当ページをご覧ください。

強み Strengths

基礎調査報告書p.47

- 人口1万人当たりの児童福祉施設等数は、田辺市に次いで2番目に多い。これは、多様化する保育ニーズに対応した子育て支援体制の整備が進んでいるためと考えられる。



- 小学校1校当たりの小学校児童数は、田辺市、丹波市に次いで3番目に少ない。これは、小学校数が多い一方で年少人口が減少しているためと考えられる。

弱み Weaknesses

基礎調査報告書p.51

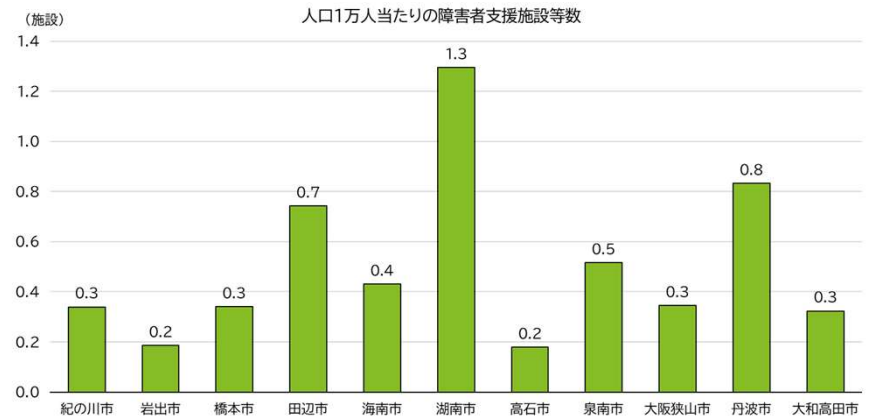
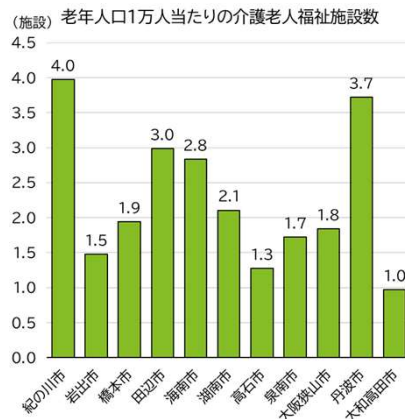
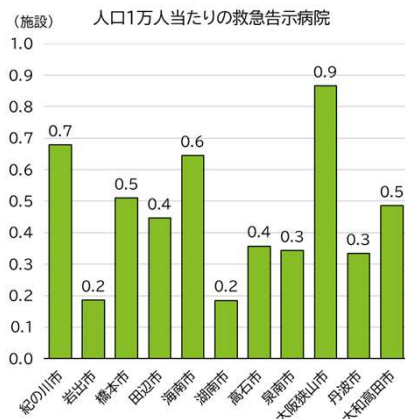
分野(4) 医療・福祉 データから見た市の強みと弱み

グラフの詳細は基礎調査結果報告書の該当ページをご覧ください。

強み Strengths

基礎調査報告書p.63、68

- **人口1万人当たりの救急告示病院数**は、大阪狭山市に次いで**2番目に多い**。これは、救急医療運営の負担金支払いや地域医療の拠点となる公立病院の維持等の取組の効果と考えられる。
- **老年人口1万人当たりの介護老人福祉施設数**は、比較対象団体と比べて**1番多い**。これは、高齢化が進展しており、介護ニーズが高まっているためと考えられる。



- **人口1万人当たりの障害者支援施設等数**は、大和高田市、田辺市、橋本市に次いで**4番目に少ない**。これは、人材の確保が難しく、施設経営も難しいことが考えられる。

弱み Weaknesses

基礎調査報告書p.69

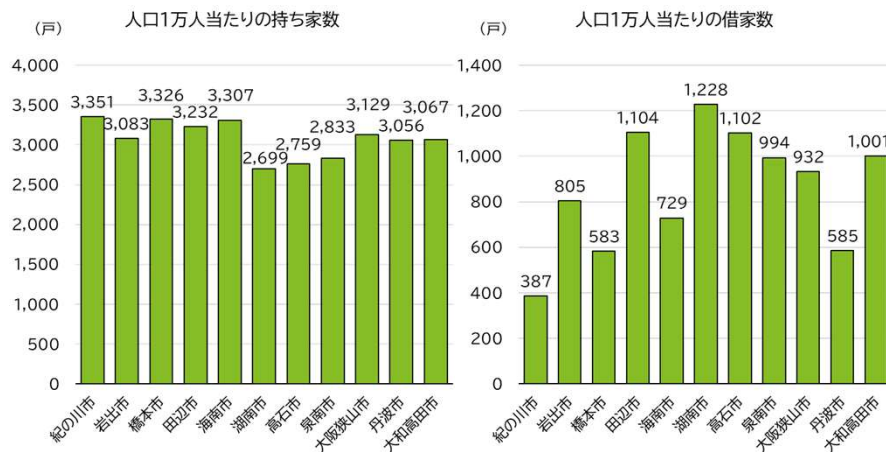
分野(5)生活環境データから見た市の強みと弱み

グラフの詳細は基礎調査結果報告書の該当ページをご覧ください。

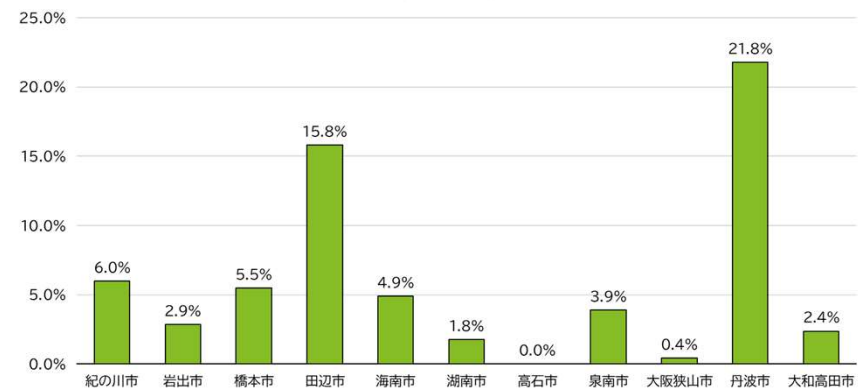
強み Strengths

基礎調査報告書p.72、73

- 人口1万人当たりの持ち家数は、田辺市に次いで2番目に多く、人口1万人当たりの借家数は、比較対象団体と比べて1番少ない。これは、土地価格が手頃や住宅地開発に適した土地が多いなどの地域特性によるものと考えられる



総住宅数に占める最寄りの医療機関まで1,000m以上の住宅数の割合



- 総住宅数に占める最寄りの医療機関まで1,000m以上の住宅数の割合は、丹波市、田辺市に次いで3番目に高い。これは、医師・医療従事者の不足など和歌山県地域医療構想に基づき医療体制を効率的に整備しているためと考えられる。

弱み Weaknesses

基礎調査報告書p.76

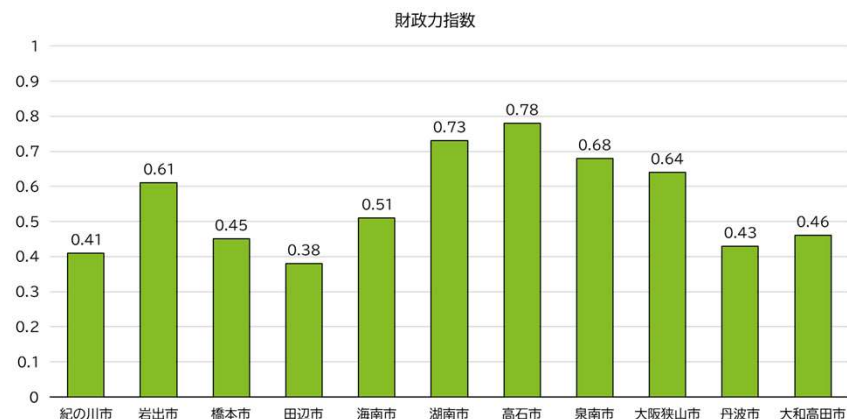
分野(6)行政データから見た市の強みと弱み

グラフの詳細は基礎調査結果報告書の該当ページをご覧ください。

強み Strengths

基礎調査報告書p.83

- **実質公債費比率**(行政運営に使用できる財源のうち、借金返済に充てられる割合)は、大阪狭山市、岩出市に次いで**3番目に低い**。これは、積極的な繰上げ償還のためと考えられる。



- **財政力指数**(支出額のうち税金等の自主財源で賄えている割合)は、田辺市に次いで**2番目に低い**。これは、少子高齢化に伴う税金の減少と社会保障制度の実施に必要な扶助費が増加しているためと考えられる。

弱み Weaknesses

基礎調査報告書p.81